

常盤だより

第501号
常盤小学校
常盤幼稚園

「つながり、つながっていく」

副校長 関澤 里織

日頃より、保護者、地域の皆様方には、常盤小学校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度、4月より本校に着任いたしました副校長の関澤里織と申します。副校長になって記念すべき最初の学校が常盤小学校です。着任早々、先生方、地域の方も、みどり会の皆さんも、そして子どもたちも！とてもあたたかく親切に声をかけてくださり、少しずつですが学校にも仕事にも慣れてきました。ただ、「副校長先生！」と呼ばれることは、まだむずがゆく、慣れるにはもうしばらくかかりそうです。

さて、私がこの2か月で心に強く感じているのは「つながり」です。

まずは、子どもたち同士の「つながり」です。「1年生を迎える会」では、大きな6年生に手をひかれ、1年生が嬉しそうに入場してくる姿はとても愛おしく、学校の最上級生としての誇らしい顔、その姿に憧れるかわいらしい顔を見ていると、幸せな気持ちになりました。縦割り班活動では、異学年交流も始まりました。これらの新たな「つながり」が1年間かけてどのように深まっていくか楽しみです。

つぎは、子どもたちと地域、保護者の皆様との「つながり」です。

先日行われた「神田祭」では、地域の皆様、みどり会の皆様が、子どもたちのために、雨の中、暑さの中、お祭りを盛り上げ、支えてくださる姿がありました。また、「わんぱく相撲大会」でも、地域の皆様、みどり会の皆様の支援のもと、出羽の海部屋の力士の皆様のご協力を得て、何度も稽古をさせていただきました。常盤小の子どもたちは、地域の皆様の愛情をいっぱいを受けて伸び伸びと育つことのできる環境だと感激しました。

また、「Tokiwa Sports Festival」では、今年は久しぶりに子どもたちが互いの演技や競技を見合い、そのよさに拍手を送り合う姿が目に見えます。常盤小学校の歴史が「つながっていく」ことが楽しみです。

私自身も常盤小学校との「つながり」に感謝し深めていきたいです。保護者や地域の皆様との「つながり」を大切にしながら、常盤小学校の子どもたちが安心して過ごすことのできる学校となりますよう愛情一杯、精一杯務めてまいります。楽しいことも、うれしいことも、時には、踏ん張らなくてはいけないことも、共にしていく仲間たち。306人の「つながり」を見守ってまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。

1年生を迎える会

特別活動主任 入山 美紀

去る4月28日（月）に1年生を迎える会が行われました。本来なら21日に行われる予定でしたが延期され、各学年が出し物の時だけ体育館に行き、他の時はリモートという形を取りました。全体で行うことはできなかったものの、1年生への歓迎の気持ちが溢れる温かい会となりました。

6年生に手を引かれ嬉しそうに入場した1年生。いよいよ会の始まりです。2年生はWelcome Songと場所紹介。3年生は寿限無と学校クイズ。4年生は教科紹介。5年生は特技披露。6年生は鼓笛披露。どの学年も、1年生に楽しんで学校のことを知ってもらおうと工夫を凝らしていました。最後に1年生も、お兄さんお姉さんへ感謝の気持ちを大きな声で伝え、あたたかい会となりました。



5年生の様子（上）、6年生の様子（下）